

溶接技能者評価試験及び受験準備講習会案内

一般社団法人神奈川県溶接協会

(一社) 神奈川県溶接協会は標記試験及び講習会を実施いたします。この試験は、日本工業規格 (J I S) に基づいて実施されている溶接技術資格です。アーク溶接の作業に携わる方はこの資格を取得されるようおすすめいたします。国際的な品質保証 (I S O 9000 s) や、P L 法 (製造物責任) 対策としても品質の向上は欠かせません。溶接技術の向上を目指してたくさんの方々をご参加下さいませようご案内申し上げます。

試験の内容については裏面をご覧ください。

学科講習会

1. 期 日

2018年 2月 20日 (火)	午前9時より午後4時30分
2018年 4月 4日 (水)	午前9時より午後4時30分
2018年 5月 10日 (木)	午前9時より午後4時30分
2018年 7月 10日 (火)	午前9時より午後4時30分
2018年 9月 4日 (火)	午前9時より午後4時30分
2018年 11月 6日 (火)	午前9時より午後4時30分
2019年 1月 8日 (火)	午前9時より午後4時30分
2019年 2月 7日 (木)	午前9時より午後4時30分

上記の予定は都合により、変更する場合があります。

2. 会 場

川崎市川崎区本町2-11-19 一般財団法人日本溶接技術センター

3. 受 講 料

一般12,000円 溶接協会会員 10,000円

(消費税8%が含まれています。テキストは別売りです) テキスト代2,160円

受講料振込みの場合

横浜銀行 川崎支店 普通口座 2200225 シャ) カナガワケンヨウセツキョウカイ

4. 申込み方法及び申込み先

下記申込書により受講料を添えて持参又はご郵送ください。

川崎市川崎区本町2-11-19 一般社団法人神奈川県溶接協会

☎ 044-233-8367 FAX 044-246-5265

E-mail : wes-kana@aiores.ocn.ne.jp

5. 実技講習会

毎週月曜日に実技の練習を実施していますので、ご希望の場合には別に案内書を請求してください。

6. 評 価 試 験

*試験の日程・申込み方法などは別に案内書がありますので、ご希望の方はお知らせください。

*試験の申込書は、FAX 又は 電話でご連絡ください。郵送いたします。

*試験料金は別に定められています。お問い合わせください。

試験料金・試験日程はホームページにも掲載されています。アドレス <http://www.jwes-kanagawa.jp/>

*試験は、被覆アーク溶接のほか半自動溶接、ステンレス鋼溶接等も実施しています。

..... き り と り

J I S Z 3801 手アーク溶接技能者評価試験受験準備講習会申込書 *

受講希望日	フリガナ 受講者名	受験種目	試験予定日
月 日			
月 日			

テキスト 冊購入 (テキスト不要の場合は、☐←にレ点をしてください)

申込者・会社名

住 所 (〒)

担当者

電 話

振込みの場合、予定日を
記入してください。

月 日 振込み予定

金額

試験材	資格と記号	溶接方法	試験材寸法 mm
薄板 (裏当て金なし)	基本級 N-1F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 3.2mm
	専門級 N-1V	立向き //	150×125×2枚
	専門級 N-1H	横向き //	溶接方向が150です
	専門級 N-1O	上向き //	開先はI型又はV型
	専門級 N-1P	パイプ (管) // 100A	
中板 (裏当て金あり)	基本級 A-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9mm
	専門級 A-2V	立向き //	150×125×2枚
	専門級 A-2H	横向き //	溶接方向が150です
	専門級 A-2O	上向き //	開先はV型
	専門級 A-2P	パイプ (管) // 150A	
中板 (裏当て金なし)	基本級 N-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9mm
	専門級 N-2V	立向き //	150×125×2枚
	専門級 N-2H	横向き //	溶接方向が150です
	専門級 N-2O	上向き //	開先はV型
	専門級 N-2P	パイプ (管) // 150A	
厚板 (裏当て金あり)	基本級 A-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19mm
	専門級 A-3V	立向き //	150×125×2枚
	専門級 A-3H	横向き //	溶接方向が150です
	専門級 A-3O	上向き //	開先はV型
	専門級 A-3P	パイプ (管) //	
厚板 (裏当て金なし)	基本級 N-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19mm
	専門級 N-3V	立向き //	150×125×2枚
	専門級 N-3H	横向き //	溶接方向が150です
	専門級 N-3O	上向き //	開先はV型
	専門級 N-3P	パイプ (管) //	
全層ティグ溶接 薄板 (裏当て金なし)	基本級 T-1F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 3.2mm
	専門級 T-1V	立向き //	150×125×2枚
	専門級 T-1H	横向き //	溶接方向が150です
	専門級 T-1O	上向き //	開先はI型又はV型
	専門級 T-1P	パイプ (管) // 100A	
組み合わせ溶接 1～3層ティグ溶接 その後手溶接 中板 (裏当て金なし)	基本級 C-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9mm
	専門級 C-2V	立向き //	150×125×2枚
	専門級 C-2H	横向き //	溶接方向が150です
	専門級 C-2O	上向き //	開先はV型
	専門級 C-2P	パイプ (管) // 150A	
組み合わせ溶接 1～3層ティグ溶接 その後手溶接 厚板 (裏当て金なし)	基本級 C-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19mm
	専門級 C-3V	立向き //	150×125×2枚
	専門級 C-3H	横向き //	溶接方向が150です
	専門級 C-3O	上向き //	開先はV型
	専門級 C-3P	パイプ (管) //	

1F・2F・3Fの記号の資格は基本級といいます。最初はこの資格を取得してください。その後、専門級が受けられます。
学科試験：はじめてこの試験を受ける場合は学科試験があります。講習会を受けてから受験されますようおすすめいたします。
受験資格：基本級の試験は、1か月の経験者で15才以上、専門級の試験は、3か月の経験者で15才以上です。

試験材の見取り図

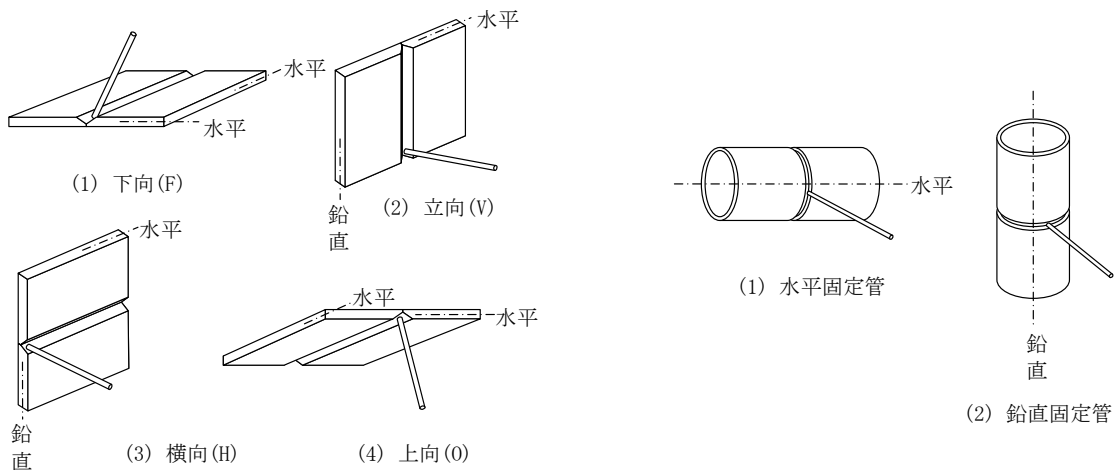


図1 板の溶接姿勢

図2 管の溶接姿勢